

卒業生へのアンケート 集計結果 化学生命工学科(2022.3.25回収)(回答 2022年3月21日)
 65名/(65=卒44+修20+博1)名 97%(対象者B4(44名)、M2(21名)、D3(1名))

質問項目	質問内容					
I 個人 属性						
II 教育 以外 の 高 等 大 学	門大問 学学1 校院 等 他 大 学 、 高 専 、 専 他	(1)教育機関名 (2)最も役に立っ た教育)	(1) 教育機関名：足利工業大学(1)、(2) 教育：哲学(1)			
III 就職 活動	用問 し2 た 情 報 の 種 類 (活	1. 学科の紹介	2. 学科以外の紹介 (イン ターネット・ハローワーク等)	3. 縁故から	4. その他 リクナビ(2)；マイナビ(1)；就職サイト (2)；指導教員から(1)	
		4.5	28.5	1	1	
		12.9%	81.4%	2.9%	2.9%	
	支問 援3	(1)支援が十分だったか：5段階評価、該当する番号： 十分 <-----> 不十分				
	学科 の 就 職 担 当 教 員 の 就 職 活 動	5	4	3	2	1
		4	13	15	0	1
12.1%		39.4%	45.5%	0.0%	3.0%	
(2)良かった点	メールによる就職情報の通知(15)；特になし(2)；悩みや疑問に親身に対応してもらえた(1)；推薦の手続き(1)；書類等の対応が速かった(1)；マイナビの講習が良かった(1)；担当教員のサポートはあまり受けなかった(1)；面接練習ができた(1)；お勧めの本や動画を紹介してもらえた(1)					
(3)改善すべき点	特になし(14)；就活の流れなどの説明が欲しい(1)；情報の量や種類を増やしてほしい(1)；企業とのミスマッチを防ぐため、卒業した先輩の話聞く機会を設けてほしい(1)；特に関わることがなかった(1)；面接の練習が共通科でしかできなかった(1)；推薦の有無を告知してほしい(1)					
般問 4 全	後輩へのアドバイ ス、など	早めの行動(6)；インターンシップに参加する(4)；特になし(4)；早めに業界業種を決める(2)；面接の練習(1)；為せば成る(1)；興味がない企業も一応見ておいた方が良い(1)；メール等の先生からの情報を活用したほうが良い(1)；意外と何とかなるので頑張ってください(1)；学生時代の経験は豊富だと良い(1)；きついと思いますが頑張ってください(1)				
問 5 共 通 教 育 人 文 ・ 社 会 ・ 語 学 系	(1)役に立ったか：5段階評価、該当する番号： 有益 <-----> 無益					
	5	4	3	2	1	
	8	27	23	1	2	
	13.1%	44.3%	37.7%	1.6%	3.3%	
	(2)特に役に立った 科目	特になし(8)；行動科学(7)；アメーバ経営(4)；簿記入門(4)；英語(3)；鹿児島探訪(2)；心理学入門(2)；日本国憲法(2)；日本史学(1)；税と法律(1)；地理学(1)；障害児教育入門(1)；稲盛和夫のベンチャー企業論(1)；行動科学(1)；現代社会を考える(1)；西洋史入門(1)；奄美の民俗学(1)；現代社会と環境教育(1)；体育(1)；離島対策(1)；初年次セミナーII(1)；簿記(1)；英語III(1)；16,17世紀イギリス演劇への招待(1)；国際経済学入門(1)				
(3)新設してほしい 科目あるいは分野	特になし(22)；FP,金銭的な科目(金融、投資)(4)；心理学(2)；インターネットと社会に関する分野(1)；哲学系の科目(1)；水泳(1)					

35

33

61

卒業生へのアンケート 集計結果 化学生命工学科(2022.3.25回収)(回答 2022年3月21日)
 65名/(65=卒44+修20+博1)名 97%(対象者B4(44名)、M2(21名)、D3(1名))

IV 大学で 受けた 教育	問6 共通教育 自然・ 情報系	(1)役に立ったか：5段階評価、該当する番号： 有益 <-----> 無益					57
		5	4	3	2	1	
		13	19	21	2	2	
		22.8%	33.3%	36.8%	3.5%	3.5%	
		(2)特に役に立った科目	基礎化学実験(10)；焼酎(6)；宇宙科学(6)；特になし(6)；基礎統計学入門(4)；スポーツサイエンス(2)；宇宙科学(2)；乗り物の物理学(1)；理系ジャーナリズム(1)；生命と炭素化合物(1)；情報活用(1)；脳と心の生物学(1)；微分積分学(1)；宇宙の利用(1)；生命と炭素化合物(1)；統計(1)；屋久島の環境文化II～生き物～(1)；統計学(1)				
	(3)新設してほしい科目あるいは分野	特になし(19)；プログラミング(2)；海洋(1)；仮想通貨(1)；計算生命化学(1)；データサイエンス(1)；機械学習(1)					
	問7 専門科目	(1)役に立ったか：5段階評価、該当する番号： 有益 <-----> 無益					60
		5	4	3	2	1	
		35	22	2	1	0	
		58.3%	36.7%	3.3%	1.7%	0.0%	
		(2)特に役に立った科目	有機化学(21)；有機化学II(6)；生体分子計測学(4)；化学生命工学プログラミング(3)；物理化学(3)；有機化学III(2)；分子生物学(2)；生物化学I(2)；生物化学II(1)；分析化学(2)；高分子化学(2)；界面化学(2)；微生物学(2)；工学倫理(2)；材料化学(1)；物理化学II(1)；無機化学(1)；生化学(1)；応用数学特論I(1)；工学倫理(1)；高分子材料精密合成特論(1)；有機化学(1)；環境文学入門(1)；理論分子科学特論(1)；物理学(1)；機能材料(1)；化学生命工学実験(1)；生物化学(1)；生物化学(1)；学外実習(1)；すべての科目(1)				
	(3)新設してほしい科目あるいは分野	特になし(17)；計算科学(2)；免疫学(1)；生物科学分野(1)；ベクトル解析(電磁気学)(1)；触媒を用いた反応(1)；計算生命化学(1)；NMR(1)					
問8 専門での 語学	(1)役に立ったか：5段階評価、該当する番号： 有益 <-----> 無益					60	
	5	4	3	2	1		
	21	18	15	6	0		
	35.0%	30.0%	25.0%	10.0%	0.0%		
	(2)特に役に立った科目	工学英語(14)；工学英語II(11)；工学英語I(6)；特になし(5)；英語(3)；アドバンスドレクチャー(2)；化学生命工学英語(1)；英語論文(1)；英語論文購読(1)					
(3)改善すべき点	特になし(21)；英語を話す時間を増やす(2)；教員と学生の接点を増やしてほしい(1)；パワポがメインなので英語の勉強という訳ではなかった(1)；必修を減らして欲しい(1)；担当教員ごとにシラバスが欲しい(1)；英語論文を理解するための単語や専門用語に関する内容(1)；担当教員によって授業の差が大きい(1)						
問9 専門での 情報系	(1)役に立ったか：5段階評価、該当する番号： 有益 <-----> 無益					61	
	5	4	3	2	1		
	17	25	17	2	0		
	27.9%	41.0%	27.9%	3.3%	0.0%		
	(2)良かった点	プログラミングが学べた・理解ができた(7)；新しい知識が増えた(4)；PCの基本的な使い方が分かった(4)；VBAに触れた・学べた(4)；特になし(4)；分かりやすい(3)；化学生命工学プログラミング(2)；エクセルが学べた(2)；研究で役に立った(2)；特許に関して知れた(2)；パワポ等の使い方がわかった(2)；簡単なプログラミングが組めるようになった(1)；社会に出てからも役に立ちそう(1)；化学生命工学プログラミングが面白かった(1)；内容が充実(1)；情報の伝達が適切だった(1)；課題のフィードバックがある(1)；一定の知識があれば授業についていけた(1)；興味を持てた(1)；情報システム(1)					
(3)改善すべき点	特になし(24)；もっと詳しくエクセル、ワードを教えてほしかった(3)；応用の内容・講義を設けてほしい(1)；課題提出時の受理通知がないことがあった(1)；試験内容と習う言語(1)						

卒業生へのアンケート 集計結果 化学生命工学科(2022.3.25回収)(回答 2022年3月21日)
 65名/(65=卒44+修20+博1)名 97%(対象者B4(44名)、M2(21名)、D3(1名))

問10 参加した者のみ記入 学外実習・工場見学	(1)役に立ったか：5段階評価、該当する番号： 有益 <-----> 無益					
	5	4	3	2	1	
	9	3	0	0	0	12
	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	(2)良かった点	島(離島)の環境や産業構造を学ぶことができた(2)；実践的な英語にふれた(1)；計画力が身に付いた(1)；全般(1)；とても有意義な時間であった(1)；良い勉強ができた(1)；特になし(1)；その土地の特色が考えさせられた(1)				
(3)改善すべき点	特になし(6)					
問11 卒業研究	(1)役に立ったか：5段階評価、該当する番号： 有益 <-----> 無益					
	5	4	3	2	1	
	41	20	1	0	0	62
	66.1%	32.3%	1.6%	0.0%	0.0%	
	(2)良かった点	専門的知識が身に付いた(10)；研究に集中・打ち込めた(5)；研究の進め方が分かった(3)；プログラミングも勉強できた(3)；考察力が身に付いた(2)；テーマを基に自分で考察できた(2)；実験技術の向上(2)；論理的思考力を鍛えられた(2)；発表練習、根気強く実験ができた(2)；発表技術の向上(2)；忍耐力がついた(1)；担当教員とのディスカッション(1)；思考力が養えた(1)；様々な知識を得た(1)；継続して頑張れた(1)；自分の目的に見合った方針で研究指導された(1)；自分で計画し実行力が身に付いた(1)；計画性が身に付いた(1)；化学と情報の融合した研究で両者とも有益だった(1)；教員が自分の進路に寄り添ってテーマを考えてくれた(1)；とても面白い研究だった(1)；将来に役立つ(1)；コミュニケーション能力が身に付いた(1)；粘り強さが身に付いた(1)；指導が丁寧(1)；良い集大成となった(1)；設備(1)；理解を深めた(1)；楽しかった(1)；実験ができた(1)；文章の書き方を学べた(1)；特になし(1)				
(3)改善すべき点	特になし(23)；発表日程を早くしてほしい(2)；幅広い知識を身につけたい(1)；卒論の提出期限を早めて欲しい(1)；忙しい時期とそうでない時期の差が激しかった(1)；発表日前日に内容を変えないで欲しい(1)；あと1分発表時間が欲しい(1)；洗い物(1)；中身と発表時間(1)					
目標達成度 シラバスの評価、授業での	(1)シラバス：5段階評価、該当する番号： 有益 <-----> 無益					
	5	4	3	2	1	
	13	30	16	3	0	62
	21.0%	48.4%	25.8%	4.8%	0.0%	
	(2)目標達成度：5段階評価、該当する番号： 目標達成 <-----> 目標に達しなかった					
5	4	3	2	1		

卒業生へのアンケート 集計結果

化学生命工学科(2022.3.25回収)(回答 2022年3月21日)

65名/(65=卒44+修20+博1)名 97%(対象者B4(44名)、M2(21名)、D3(1名))

自身の目		9	31	21	1	0
		14.5%	50.0%	33.9%	1.6%	0.0%
V各教育施設	(1) 施設情報処理	良かった点	PCが多くていつでも自由に使えた(13); 特になし(7); 設備が良い(5); 清潔(3); 利用しやすい(3); 空き部屋の情報が入口に表示される(1); 多くのソフトウェアが利用でき、セキュリティ対策も充実していた(1); 履修登録に活用できた(1); 処理速度が早い(1); 空調が整っていた(1); スクリーンがありより理解に努めることができた(1); 遠い(1)			
		改善すべき点	特になし(21); 開館時間をもっと長くしてほしい(24時間開館)(1); 利用するシステムが多すぎて授業(?)によっては混乱した(1); スキャンサービスを再度始めて欲しい(1); 古い(1)			
	A(2) プイ施設ト(1)	良かった点	清潔(1)			
		改善すべき点	特になし(1)			
	(2) 物実験施設動	良かった点	管理が徹底している(2); 清潔(1)			
		改善すべき点	特になし(2)			
	(2) 機(2) 器分(3) 析(3) 施(1) 設(機)	良かった点	職員の対応が丁寧だった(4); 機器が多くて充実している(2); 使いやすい(1); スケジュールが立てやすかった(1); 清潔(1); トラブル等に迅速に対応していただいた(1)			
		改善すべき点	特になし(6)			
	(2) 遺(2) 伝(4) 施(4) 子(4) 実(4) 験(4)	良かった点	機器・設備が充実している(4); 清潔(2); 利用しやすい・手続きが容易である(2); 研究室にない装置を使用できる(2); 職員の対応が良い(相談にのってくれた)(1); 特になし(1); 匂いが好き(1)			
		改善すべき点	特になし(7); 遠い(1); 利用記録がアナログ(CD-RをUSBに変更してほしい)(1); スリッパのサイズを大きくしてほしい(1)			
	(3) 図書館	良かった点	蔵書の分野が広い・多い(9); 静かな環境(7); 環境が良い(5); 学習スペースがある(4); 広い(4); 利用しやすい(4); グループ学習室がある(3); 借りやすい(2); 自習スペース(2); 特になし(2); コロナ対策されていた(2); 設備環境が充実していた(1); 論文の取り寄せ(1); テスト期間中に集中できる(1); 設備十分(1); 作業スペースが多い(1); 読みたい本を購入してくれた(1); 本を探しやすい(1)			
		改善すべき点	特になし(24); 個室を増やしてほしい・開放(2); webサービスの向上(雑誌の画像掲示など、検索システムの向上)(2); 空調が極端(1); 暑い(1); テスト期間に混雑する(1); 資格取得のためのテキストを増やしてほしい(1); Wi-Fiの接続状況が悪い(1); 座席を増やして欲しい(1); 貸出期間を長くしてほしい(1); 研究室保有の書籍を図書館での取り寄せ・貸し出しにしてほしい(1); 研究個室を使えない期間が他大学よりも長すぎる(1); 多数騒いでいる人がいる(1); 開館日や閉館時間(特にテスト期間)(1); 吹き抜けなので音が響く(1); わかりづらい(1); 時間の延長(1)			
V大学院で受けた教育	問14	(1)大学院への進学は役に立ったか: 5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益				
		5	4	3	2	1
		9	9	1	0	0
		47.4%	47.4%	5.3%	0.0%	0.0%
	(2)良かった点	専門性を高められた(7); 研究に打ち込めた(1); 知識が身に付いた(1); 授業形態(対面orオンライン)の対応(1); 論理的に考えられるようになった(1); 興味を探求できた(1); 学術の文化を知れた(1); 事務処理スキルが向上(1); 実験環境が整っていた(1)				
(3)改善すべき点	特になし(7); 情報を収集する施設が欲しい(1); 授業の数を増やして欲しい(1)					
スペース不足のときここを利用下さい大学院生に対してIVは必要なのでしょうか。						